

笑顔があふれる楽しい町



第17回

子どもがっくる町ミニたまゆり2023

開催日時：2023年9月16日(土)・17日(日)午前10時～午後4時

対象年齢：5歳～15歳(小学生未満のお子様には保護者の付き添いが必要となります。)

参加費用：1日500円

開催場所：田園調布学園大学(〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1)

ミニたまゆりは、田園調布学園大学と川崎市教育委員会との連携事業です

特別企画

本物そっくりの
食品サンプルを作ろう！



仕事内容

- ・レストランのショーウィンドウでおなじみの食品サンプルを作成します
 - ・かわさきマイスターに認定された職人さんによる指導！
- 協力：川崎市・田中司好（かわさきマイスター）

アナウンサーになって
テレビ出演（テレビ局）



仕事内容

- ・町を取材してニュース原稿を作成します
 - ・アナウンサーになって、ニュースを読み上げます
 - ・カメラマンになって番組を撮影します
- 協力：株式会社ジェイコムイースト

プロ声優による指導！
ユーチューバー体験



仕事内容

- ・プロ声優の指導によるユーチューバー体験
 - ・動画の撮影・編集・公開を体験できます
- 協力：春日望さん（16日）、木下鈴奈さん（17日）

お医者さんや、薬剤師になろう
病院の仕事体験



仕事内容

- ・エコー検査や AED 体験ができる
 - ・薬の調剤体験
- 協力：新百合ヶ丘総合病院（16日）

※特別企画は事前申込制となっています。ミニたまゆりホームページ特別企画ページのエントリーフォームから申込みができます。定員を超える申込みがあった場合は抽選となります。抽選結果については、ミニたまゆりホームページにて発表します。

※企画の内容が講師の事情によって変更になる可能性があります。

※上記以外にも、木のおもちゃ作り（協力：昼川捷太郎 家具技能士）、法人税調査官、模擬裁判、市議会などの特別企画を行う予定です。

ミニたまゆりへの申し込み方法

パソコン、又はスマートフォンから、申込フォーム（<http://minitama.jp/yoyaku/>）にアクセスし、申込フォームに必要事項の入力後、送信ボタンを押しますと申込完了（自動返信メール有）となります。

- ※ 申込締切、2023年9月13日（水）午後5時とさせていただきます。
- ※ 定員を満了しましたら申込フォームを閉じさせていただきます。以降、申込みはできません。
- ※ ミニたまゆり当日の申込みはできません。余裕をもって申込フォームからお申込みください。
- ※ 申込みの変更、取消しをしたい場合は、その旨をメール・お電話にてご連絡ください。
- ※ 複数人数をお申込みする場合は、お一人ずつお申し込みください。
- ※ 本学敷地内に十分な駐車スペースをご用意できません。来校の際は公共交通機関をご利用ください。

QRコードからもアクセス
できます↓



ミニたまゆりとは？

「ミニたまゆり」は、川崎市麻生区にある田園調布学園大学が地域の子どもたちのために開催するイベントです。ミニたまゆりに参加した子どもたちは、自分たちの力で町を運営します。町には、市役所・銀行などの公共施設、様々な製品を製作する工場や食事を提供するお店、ゲームを楽しむための娯楽施設など様々なお店（仕事）が用意されています。子どもたちは自分の好きなお店で仕事を体験します。仕事を終えた子どもたちには、お給料が支払われ、納税・消費体験を行うことができます。子どもたちは、このような町作り体験を通して労働の喜び、お金の大切さなど、社会のしくみを楽しみながら学びます。



※ミニたまゆりの名称は、田園調布学園大学の最寄駅であるたまプラーザ駅・百合ヶ丘駅にちなんで命名されました。

色んな、仕事を体験しよう！

公共	市民登録・職業案内・銀行・税務署・テレビ局・新聞社・市役所・清掃局・警察署・人助けの仕事
制作	クルクルレインボー・缶バッジ・シュシュ・ミサンガ・ウクライナグッズ・食品サンプル・木のおもちゃ作り
遊び・食事	魚釣り・射的・スーパーボールすくい・ボウリング・コスプレ・子ども食堂・ポップコーン・かき氷・レモネードスタンド
イベント	じゃんけん大会・宝くじ・自衛隊・消防車・白バイ・パトカー・病院・ビューティーサロン・模擬裁判・市議会・ユーチューバー体験

仕事の内容は、変更される可能性があります。最新情報は、ホームページ (<http://minitama.jp/>) をご覧ください。

エコバザーを開催します

ご家庭で使わなくなった子ども用品（まだまだ使えるので誰かに使ってほしい物）をご提供ください。市民登録時にユリーと交換いたします。例）絵本・服（120cm以上）・おもちゃ など

★交換は1点1ユリーで最大3点300ユリーまでとさせていただきます。

★集めさせていただいたお品物は、両日ともに15時30分より「エコバザー」会場にてユリーで購入できます。

★破損・汚れ等により、使用不可能な品物、使いかけの文房具などは、受け取りをお断りする事があります。

東京都大田区で、ミニ羽田も開催されます

2023年10月8日（日）10:00～16:00 ミニたまゆりのノウハウを使った新しい「こどものまち」が誕生します。その名は、「ミニ羽田」。

日本全国の「こどものまち」自慢のお仕事が集まるイベントです。会場は、羽田空港近くの「羽田 PiO」。詳細はミニたまゆりのホームページをご覧ください。

会場：羽田 PiO 「PiO PARK」

東京都大田区羽田空港1丁目1番4号）※東京モノレール・京浜急行電鉄空港線「天空橋駅」より直結。 ホームページ：<https://piopark.net>



開催日時 (雨天開催)

2023年9月16日(土)・17日(日) 午前10時～午後4時

★申込締切：2023年9月13日(水) 午後5時まで

- 対象年齢** 5歳～15歳 (小学生未満のお子様は保護者の付き添いが必要となります。)
- 募集定員** 各日300名 (定員を満たしましたら、申込フォームを閉じさせていただきます。)
- 参加費用** 1日500円 (両日ともに市民登録所でお支払いいただきます。)
- ★両日ともに受付時に500ユリー(町のお金)を差し上げます。
- ★保護者の方も参加費(500円)で、町的生活を体験する事ができます。

開催場所 田園調布学園大学

〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1

お問い合わせ先 田園調布学園大学 地域交流センター

T E L : 044-966-2780

E-MAIL : c-center@dcu.ac.jp

ホームページ : <http://minitama.jp>

※担当者不在でお電話に出られない場合がございます。

主催 田園調布学園大学〔ミニたまゆり実行委員会〕

指導者 番匠 一雅〔子ども未来学部教授〕

イベント概要 子どもたちが力を合わせて小さな“まち”を作り、運営するイベントです。子どもたちは“まち”で仕事をおこない、ユリー(町のお金)を稼いで、楽しく遊びながら“まち”(社会)の仕組みを学ぶことができます。

ツイッター アカウント @minitamayuri

(X) ハッシュタグ #ミニたまゆり

保護者の方へ

1. 本イベントで収集した個人情報は、本イベントに関連する業務のみに利用し、その他の活動には利用いたしません。
2. 本イベントでは、広報および資料作成・研究活動のために撮影をさせていただきます。撮影した写真・映像は、本学のホームページ、パンフレット・書籍などへの掲載、子どもゆめ基金への報告・団体広報などへの掲載、ニュース番組などのテレビ報道に活用させていただきます。写真・映像の掲載や公開について何らかの問題がある方は事前・事後にかかわらず 044-966-2780(地域交流センター)までご相談ください。
3. 参加されるお子さまには、緊急時の連絡先として保護者様の携帯電話番号などを持たせて下さい。
4. 大雪・災害などで本イベントが中止になる際には、当日早朝6時までにホームページ等でお知らせいたします。

協力団体一覧 (予定)



麻生区役所、麻生警察署、麻生消防署・麻生消防団、麻生区社会福祉協議会、麻生総合高等学校、川崎市西税務署、自衛隊神奈川地方協力本部、社会福祉法人一廣会 金井原苑、社会福祉法人緑成会、新百合ヶ丘総合病院、NPO 法人ソシアキュアアンドサポート

ミニたまゆりは、田園調布学園大学と
川崎市教育委員会との連携事業です。

